# くっちゃん

自衛隊協力会
発行所
後志隊区連合会
印　刷
㈲旭太陽堂印刷

駐屯地司令要望事項
「和」
「地域とともに躍動」

## 令和6年 訓練始め

駐屯地各部隊は、1月9日から12日までの間、新年を迎え、訓練始めを行った。

訓練始めは、各部隊計画で行われ、北部方面対舟艇対戦車隊、北部方面移動監視隊、第361施設中隊、第301対舟艇対戦車直接支援隊、上級陸曹教育中隊がスキー行進等を実施して、令和6年の更なる精強化を目指すための足がかりとして訓練を開始した。

北部方面対舟艇対戦車隊

上級陸曹教育中隊

北部方面移動監視隊

北部方面対舟艇対戦車隊

第361施設中隊

第361施設中隊

## 北部方面総監 末吉洋明陸将 初度視察

駐屯地は、2月21日「北部方面総監初度視察」を受察した。

状況報告において、駐屯地の特性及び駐屯地各部隊の現況を把握されるとともに、総監要望事項である「服務の宣誓の実践」「万事作戦」「総合した連携の強化」に対する具現状況について確認された。

施設巡視では、史料館において、特に廃止となった第29普通科連隊や第28普通科連隊第4中隊の輝かしい歴史に思いを寄せられていた。また、各居室にいる隊員一人一人に言葉をかけ、居住環境などの現状について把握されていた。

駐屯地各隊員は、道内屈指の豪雪地帯の厳しい気候状況に加え飛躍的に発展している地域的特性及び後志管内唯一かつ泊原発直近の駐屯地という特性の中で、任務を深く認識し、「所命完遂」できる倶知安駐屯地を創り上げていくため、引き続き専心、職務に邁進していく。

## 巨大滑り台は今年も大人気！
## ～雪トピアフェスティバル2024に協力～

駐屯地は、2月17日と18日の両日、くっちゃん町中央公園で開催された「雪トピアフェスティバル2024」に協力し、巨大滑り台の制作及び運営を行った。

「雪トピアフェスティバル」は豪雪の町、倶知安町ならではの冬の一大イベントであり、今年は昨年の会場である旭ヶ丘スキー場から場所を変更し、11年振りに中央公園での開催となった。

2月13日から16日までの4日間、延べ136名の隊員が、長さ約30メートルの雪の滑り台2コースを制作し、完成した滑り台は16日に実行委員会へと引き渡された。

17日に行われた開祭式では、文字一志倶知安町長及び川端慶実行委員長から駐屯地司令へ感謝状と花束が贈呈され、隊員への労いと感謝の言葉が贈られた。

巨大滑り台は毎年大人気のコーナーであり、今年も大勢の子供たちの笑顔と歓声に溢れていた。また、子供だけではなく大人や外国人観光客も滑りに訪れ、皆、子供に負けない満面の笑みで楽しんでいた。

この季節としては珍しい晴天と暖かさに恵まれた会場には、2日間で約6000人の来場者が訪れ、滑り台は延べ36000人が利用する大盛況ぶりであった。

滑り台の運営を行った隊員は、「子供たちの笑顔を見ていると、こちらも元気をもらえる。」「皆さんに楽しんで頂いて嬉しい。」と笑顔で語った。

駐屯地は今後も「地域とともに躍動」する駐屯地として、地域との連携を更に深めていく。

滑り台の階段もしっかりと作成

お父さんもにっこり

滑り台は大人気！

## ～各種教育入校者紹介～（格闘・スキー・逮捕術）

### 部隊格闘指導官となって
北部方面対舟艇対戦車隊
2等陸曹　重松　大輔

この度部隊格闘指導官に認定されました。これからの目標・やるべき事として、部隊の格闘能力の向上、後進の育成及び「錬磨無限」という言葉を胸に自身の練度向上はもちろんのこと、ここまでお世話になった方々や部隊に恩返しをしていきたいと思います。

### 部隊スキー指導官になって
第361施設中隊
3等陸曹　竹内　翔悟

伝統ある、この第361施設中隊で部隊スキー指導官になれた事を嬉しく思うとともに誇りに思います。練成に携わって頂いた指導官の方々に感謝し、これからは中隊の冬季戦技能力及び積雪寒冷地における部隊の練度向上に貢献できるよう精進します。

### 部隊スキー指導官になって
北部方面対舟艇対戦車隊
3等陸曹　三上　翼

令和6年度2月1日から同年2月18日までの間実施された、「第1回方面部隊スキー指導官養成集合訓練」に参加させていただき、部隊スキー指導官に認定していただきました。今後はお世話になった部隊・先輩への感謝を忘れず、自分の技術向上と部隊の精強化に寄与していきます。

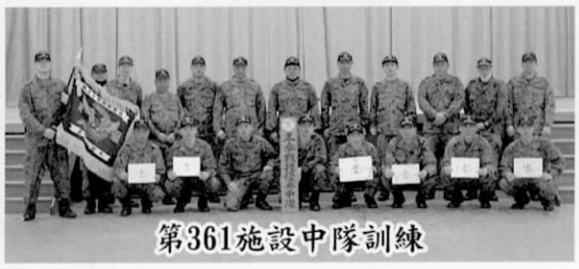
### 部隊スキー指導官になって
第301対舟艇対戦車直接支援隊
3等陸曹　奥井　理央

この度、倶知安警備隊に新型の静電気微物採取器が配備されました。写真は、機能点検を兼ねて床面から足跡を採取しているところです。これからも、様々な技術、器材を駆使し、部内の秩序を維持していきます。

### 逮捕術指導官になって
第120地区警務隊倶知安派遣隊
2等陸曹　大平　卓

逮捕術指導官養成集合訓練を終えて、無事に逮捕術指導官になることができました。指導官になることができたと思ったのは、立つことがやっとの状態でスタートした格闘技術が新しい対応をしなければならない中、まだまだ未熟な自分でした。昨今の逮捕術に伴い、逮捕術の技術を習得したいと思います。

警務隊足跡採取訓練


第361施設中隊訓練

第361施設中隊は、3月6日サンライバスキー場（登別）において令和5年度群冬季戦技競技会に参加した。

競技種目「スキー検定（部隊機動を除く）」の採点方式で競われ、中隊から抽出された6名の選手が、所属隊員のうち1級生きる7名の豪雪地隊員魂を胸に刻み、必勝を誓い競技会に臨んだ。

中隊は年度当初から選手全優勝を目標に掲げ、日々の練成の成果を存分に発揮し、見事、中隊対抗の優勝旗を持ち帰った。

○中隊対抗の部
「優勝」

○個人対抗の部
《1級の部》
第1位：熊谷准尉
第2位：小杉山准尉
第3位：矢野目3曹
《2級の部》
第1位：山下士長
第2位：小林（雅）1曹

令和5年度冬季戦技競技会

北部方面対舟艇対戦車隊は、倶知安駐屯地内において2月9日から12日までの間実施した冬季戦技競技会」を実施した。

競技は、編成部隊（1個人機動部隊、2小隊）と、機動部隊（4人機動機関銃重量40kg以上）の2部門に分かれて実施された。

競技は、「個人機動部隊」は、チーム（24名）が、約4km滑走するアイスバーンを伏撃ちの姿勢で、ムフロンの模擬弾を装備した機動部隊を実施し、「機動部隊」は、約60kgの重量を背負い、ルートを実施した。

競技は、「個人機動部隊」は、最大の特徴である「戦術」、「技能」、「全力」、「小管」の要素を含む競技であり、「機動部隊」は、「戦術」、「技能」、「裁官」、「望」の要素を含む競技であった。

その他の結果は次の通り。

○個人機動の部
優勝　第2小隊　伊多波2曹
準優勝　第1小隊　新山3曹

○部隊機動の部
優勝　本部隊
準優勝　本部隊B

# 令和５年度後期定期異動者の紹介

## 転出者

**北部方面対舟艇対戦車隊**
1等陸尉　大沼　光　第20普通科連隊（神町）へ
2等陸尉　大内　安土　第52普通科連隊（真駒内）へ
1等陸曹　百合園　睦　倶知安駐屯地業務隊（倶知安）へ
2等陸曹　高倉　亮　西部方面対舟艇対戦車隊（玖珠）へ
3等陸曹　石田　勝政　第2対舟艇対戦車中隊（上富良野）へ
3等陸曹　野中　義宗　第1水陸機動連隊（相浦）へ

**駐屯地業務隊**
陸曹長　井内　勝一　北部方面対舟艇対戦車隊（倶知安）へ
1等陸曹　菊地　政徳　北部方面システム通信群（札幌）へ
1等陸曹　菅原　武芳　第301対舟艇対戦車直接支援隊（倶知安）へ
2等陸曹　古井丸　隼　北部方面システム通信群（札幌）へ
2等陸曹　小林　将太　北部方面衛生隊（真駒内）へ

**第1陸曹教育隊上級陸曹教育中隊**
陸曹長　新井　知　第10即応機動連隊（滝川）へ
1等陸曹　中家　祐幸　第11後方支援隊（真駒内）へ
2等陸曹　金澤　友明　第11特科隊（真駒内）へ

**第13施設群第361施設中隊**
2等陸尉　神村　純啓　第13施設群（幌別）へ
3等陸尉　梶谷　佳祐　施設教導隊（勝田）へ
1等陸曹　山本　政司　倶知安駐屯地業務隊へ

**北部方面移動監視隊**
2等陸尉　田邉　大介　北部方面情報隊（札幌）へ
准陸尉　竹澤　貴司　北部方面情報隊（札幌）へ
2等陸曹　齊藤　隼　第301沿岸監視隊（稚内）へ
2等陸曹　相場　英臣　第302沿岸監視隊（標津）へ
2等陸曹　後藤　巌　第302沿岸監視隊（標津）へ

**第301対舟艇対戦車直接支援隊**
准陸尉　鈴木　譲　第1101通信直接支援隊（札幌）へ
2等陸尉　鷲尾　篤史　第1101全般支援大隊（島松）へ
2等陸曹　恒松　勇　第1101通信直接支援隊（札幌）へ

**第101施設直接支援大隊第3直接支援中隊倶知安派遣隊**
2等陸曹　土師　隆詞　第102全般支援大隊（真駒内）へ

**第325会計隊倶知安派遣隊**
3等陸曹　新谷　暢朗　第325会計隊（真駒内）へ

## 転入者

**北部方面対舟艇対戦車隊**
3等陸佐　小出　真義　訓練評価支援隊（北千歳）から
陸曹長　井内　勝一　倶知安駐屯地業務隊（倶知安）から
1等陸曹　宮田　伸二　第24普通科連隊（えびの）から
1等陸曹　田巻　良太　第48普通科連隊（相馬原）から
2等陸曹　嶋田　洋一　宮古警備隊（宮古島）から
2等陸曹　熊谷　慎吾　第22即応機動連隊（多賀城）から
2等陸曹　黒川　和也　東部方面衛生隊（朝霞）から
3等陸曹　澤田　浩規　普通科教導連隊（滝ケ原）から
3等陸曹　原　春紀　第2対舟艇対戦車中隊（上富良野）から
3等陸曹　小田　健人　西部方面対舟艇対戦車隊（玖珠）から
3等陸曹　工藤　明日華　第39普通科連隊（弘前）から
3等陸曹　松村　昌樹　札幌病院准看護学院（真駒内）から

**駐屯地業務隊**
1等陸尉　髙岡　博行　第5戦車大隊（鹿追）から
2等陸尉　渡邊　敏　美唄駐屯地業務隊（美唄）から
陸曹長　藤井　政徳　北部方面システム通信群（札幌）から
1等陸曹　百合園　睦　北部方面対舟艇対戦車隊（倶知安）から
1等陸曹　山本　政司　第13施設群第361施設中隊（倶知安）から
1等陸曹　篠澤　稔　北部方面後方支援隊（真駒内）から
1等陸曹　近藤　智彦　別海駐屯地業務隊（別海）から
2等陸曹　相内　渉　北部方面システム通信群（札幌）から

**第1陸曹教育隊上級陸曹教育中隊**
准陸尉　佐々木幸弘　第71戦車連隊（北千歳）から
陸曹長　黒崎　護　第13施設群（幌別）から
1等陸曹　佐藤　万昭　第11特科隊（真駒内）から
1等陸曹　松﨑　裕二　第11旅団司令部付隊（真駒内）から

**第13施設群第361施設中隊**
3等陸尉　米倉　一隆　第2施設群第367施設中隊（飯塚）から

**北部方面移動監視隊**
陸曹長　森浦　貴宏　北部方面情報隊（札幌）から
3等陸曹　長瀬　隆亮　第301沿岸監視隊（稚内）から
3等陸曹　木ノ上力彌　第5偵察隊（別海）から
3等陸曹　紙谷　俊光　機甲教導連隊偵察隊（駒門）から

**第301対舟艇対戦車直接支援隊**
2等陸曹　矢野　朋希　第101全般支援大隊（島松）から

# 決意新たに～駐屯地二十歳の集い～開催

駐屯地は、1月12日、駐屯地体育館において令和6年駐屯地二十歳の集いを開催し、新たに二十歳を迎えた隊員の門出を祝った。

本行事は、倶知安町自衛隊協力会会長の文字一志町長をはじめ各自衛隊協力関係者の参加を得て行われ、駐屯地の隊員が見守る中、参加した6名の隊員を祝福した。

司令は式辞で「二十歳を迎えた諸官は、これからの将来に不安もあると思う。しかしその不安は多くの先輩、同僚、地域の方々と巡り合い、教えを乞い、失敗を重ね、経験を積み、さらに挑戦をを繰り返すことで、それが自信に変わっていくことと確信している。我々を含む諸先輩方が歩んできた道である。臆することは何もない。」と隊員を激励した。

また代表として挨拶を述べた北部方面対舟艇対戦車隊、秋山士長は、参加した各自衛隊協力関係者の方々に感謝の言葉を述べ、「守るべきものを守れるよう力をつけ日々精進していく。」と力強く表明した。

駐屯地では、今回教育入校のため参加できなかった隊員を含む10名が二十歳の節目を迎え、それぞれ志や夢や目標を胸に、これからの自衛官人生を担う決意を

記念撮影

司令激励の言葉

# 第27回倶知安町長杯クロスカントリースキー競技大会協力

駐屯地は、2月3日と4日の両日、倶知安町旭ヶ丘クロスカントリースキーコースにて行われた「第27回倶知安町長杯クロスカントリースキー競技大会」に協力した。

今大会は、倶知安町周辺地域から就学前の幼児及び小中学生98名が参加し開催された。

4日の大会に先駆け、隊員らは前日より会場設営並びにコース整備等に協力し、大会の円滑な競技運営に寄与した。

大会の主催である倶知安スキー連盟には駐屯地の隊員や隊員OBが多数在席し、大会役員として地域と自衛隊の懸け橋となり活躍していた。

また、競技にも隊員家族が選手として参加しており、各選手は日頃の練習の成果を発揮し、雪降るコースを最後まで全力で駆け抜けていた。

大会は滞ることなく終了するとともに、隊員と大会役員の連携により、会場撤収も速やかに完了した。

駐屯地は、引き続き「和」「地域とともに躍動」を重点に、積極的な地域との融和連携に邁進する。

点呼係としても活躍

会場設営をする隊員

## コラム「時」と「信頼」

北部方面対舟艇対戦車隊長
2等陸佐　山口　良

災害は「時」を選ばない。令和六年元日、能登半島で大地震が発生し登録された方々のご冥福と被災された方々に一日も早い通常の生活が戻ることをお祈りする。被災地ではお家族が被災し亡くなられた方々のご遺族がいらっしゃいます。自衛隊員は被災地に派遣され、任務に従事する。被災地は組織で活動する。被災地に思いを致しながら、我々は、我々の有事に備えて我々は、我々の任務と備えに邁進する。

「時」は遡り、平成八年二月、古日町で豊浜トンネル崩落事故が発生し、当時倶知安駐屯地にて第二十九普通科連隊は、直前の出来事であった。

「次隊は、すぐさま救助活動をし、不眠不休で寒中二昼夜の捜索活動を行った。連隊員は、極寒の中、危険を顧みず、最後の最後まで、総理大臣表彰を受けた隊員の一部が今時出動し知安駐屯地で勤務し、今も倶知安駐屯地として、お役に立ち、心強く感じる。

「時」は、教訓とすべき災害派遣活動の情報収集をしているが、石川県珠洲市で被災した六才の女性隊員の心温まる記事を目にした。

この記事を読んで、家つの倒壊から身を守ったお子様は、被災地におっかけられる自衛隊員は、いつもの風呂を気にしながら、入れる女性隊員に手紙を渡したい、と話したという。

「きまいにちいちあるこれは勤務交代ですり返事のことになり、ひよりがとしてもいかんの手紙をなりがとうございます。」

「じえいかんにあってよかったです。」

「女性隊員はもちろんのこと、ご家族の皆様の「信頼」を通じ、災害派遣、遺族、地域献身的な長い年月、民や地域の方々の国民等を得ることに気づかされました。

「失われた信頼」は「一時」で簡単に揺るがされてしまいます。

「信頼」は「時」をかけて、ゆっくりと積み上げていくものです。

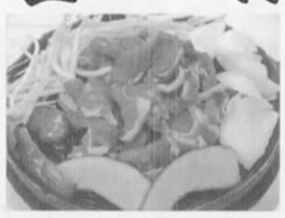
私達は「一時」になることのないよう、日々の任務に邁進します。


倶知安駐屯地各種ＳＮＳ
駐屯地各種ＳＮＳでは最新の訓練・イベント情報を掲載しております。是非ご覧ください！
X（旧Twitter）
Facebook
Instagram

2F Casual dining bar POKKE
Since 2015
TEL 0136-55-6300
皆様のご来店お待ちしております
営業時間 19:00～2:00
（フードラストオーダー 1:00）

炭焼き居酒屋 1F たまり場
Charcoal Grilled TAMARI-BA
忘年会・各種宴会にどうぞ
TEL 0136-55-6311
営業時間 17:30～24:00
（フードラストオーダー 23:00）

ビル総合管理・警備保安
KYOWA
協和総合管理株式会社
倶知安営業所
倶知安町北３条東９丁目
☎(0136)23-2054 (代)

焼肉・ジンギスカン
金剛

倶知安町北１西１
TEL:(0136)22-0428
FAX:(0136)22-0298
宴会
（飲み放題承ります・90分）

豪雪 赤雪うどんとどさんこ料理
雪庭 YUKITEI
四季折々ニセコ羊蹄を愛でる
ホテル第一会館
フリーダイヤル ☎0120-36-1158
本社 〒044-0033 北海道虻田郡倶知安町南3条西2丁目13番地
http://www.d-kaikan.com/
ニセコラーメン
酒とおばんざい 土のぬくもり SATO NO NUKUMORI
Dining & Bar JUNGLE BROTHERS KUTCHAN
モリデアイ MORIDEA GARDEN & BAKERY
BAR NISEKO STAND モリデアイ
理想の住まい探しをサポート
有限会社ライフマート
Real estate Life Mart Co.
お問合せ先 ☎0136-55-8868
不動産業/土地・建物・賃貸・管理
Land, buildings, leasing and management
この街にはわたしたちがいます!!
賃貸・売買 ピタットハウス
入居募集 空室対策
ニセコ倶知安店 tel.0136-55-8868
倶知安町南3条西2丁目13番地 ホテル第一会館1F fax.0136-21-3100
北海道知事後志(2)第379号(公社)全国宅地建物取引業保証協会
有限会社ライフ・マート

私達は自衛隊を応援します
倶知安町自衛隊協力会

Coca-Cola
～北の大地とともに～
小樽市塩谷一丁目7番12号
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
小樽営業課

Bar eddy
飲み放題 2000円
〒044-0051
虻田郡倶知安町北1条西1丁目
TEL(0136)22-6656
定休日：日曜日

スナック どす恋
北3条西1丁目福井ビル2F
TEL (0136)55-5775
営業時間 20:00～ラスト
定休日：日曜日・祝日

暮らしとともに、地域とともに
横関建設工業
Yokozeki Construction Industry
倶知安町南1条西1-5
TEL: (0136) 22-0138
FAX: (0136) 22-5279